

| | |
|------------|---|
| 会議名 | 第2回港区長寿を祝う集い芸能業務委託事業候補者選考委員会 |
| 開催日時 | 令和7年6月17日（火曜日）午後4時から午後5時まで |
| 開催場所 | 研修室 |
| 委員 | 保健福祉支援部長 新宮 弘章（委員長） 高齡者支援課長 白石 直也（副委員長） 高輪地区総合支所管理課長 小笹 美由紀（委員） 介護保険課長 清水 雅美（委員） 【欠席】麻布地区総合支所区民課長 川口 薫（委員） |
| 事務局 | 高齡者支援課高齡者福祉係 |
| 会議次第 | 1 開会 2 第一次審査選考結果（案）について 3 第二次審査スケジュール等（案）について 4 第二次審査採点基準表について 5 閉会 |
| 配付資料 | [席上配付] 資料1 第1回選考委員会議事録（案） 資料2 港区長寿を祝う集い芸能業務委託プロポーザル 第一次審査採点集計表 資料3 港区長寿を祝う集い芸能業務委託プロポーザル 第二次審査日程表（案） 資料4 港区長寿を祝う集い芸能業務委託プロポーザル 第二次審査の実施に関する留意事項（案） 資料5 第二次審査採点基準表 参考資料 港区長寿を祝う集い芸能業務委託事業候補者の審査方法及び選考スケジュール等について |
| 会議の内容 | |
| 委員長 事務局 | 【1 開会】 （事務局より配布資料の確認） |
| 事務局 委員長 | 【2 第一次審査選考結果（案）について】 （事務局より第一次審査集計結果について説明） 事務局採点について、意見や質問はありますか。 （委員一同、異議なし） |
| 委員長 | それでは、第一次審査について審議します。各委員から講評をお願いします。 |
| A委員 | A事業者は、実施体制を含め、バランスは無難な内容です。 |

| | |
|-----|--|
| | <p>司会者はイベントというよりは、キャスターという印象を持ちますが、進行管理に期待したところです。また、歌手1人による歌謡ショーであるため、舞台転換がないため、45分間を時間どおりに進んでいくことも期待したいところです。歌手の経歴については、長年にわたり、メディアに出られているため、親しみやすいのではないかと感じております。</p> <p>B事業者は、演芸について、演者が一人ずつの歌謡ショーともものまねであるため、分かりやすい演出に期待します。ただし、演者の入替の転換の時間のロスが気になります。また、歌手は知名度が高く親しみやすいと思われませんが、もう一方の演者は、レパートリーの中からどのようなものまねを選択し、進めるかが重要かと思いました。</p> <p>C事業者は、実施体制やスケジュールについては、他の2社に比べ詳細に提案されており、評価できる内容です。演者は港区にゆかりのある人物で、芸人も縁起の良いイメージがあり、今回の催しに適している部分があるように思えました。</p> |
| 事務局 | <p>本日欠席の委員から、あらかじめ講評の内容を預かっておりますので、事務局から報告いたします。</p> <p>A事業者は、代表取締役1名の記入のみで、人員体制が不明な点が多く、演歌の演出しか記載がないため、他社に比べて全体的に劣る印象です。</p> <p>B事業者は、人員体制やスケジュールがしっかりしており、予定の歌手は、高齢者が知っている人を起用している点も評価できます。また、ものまね、歌謡ショー、演芸と3つ用意している点も高評価をつけました。</p> <p>C事業者は、人員体制やスケジュールもしっかりしており、不測の事態の記載がある点が評価できます。落語は良いと思いますが、お笑いは高齢者に通じるのかが不確かなため点数を下げています。高齢者というより若者向けの実績がある点が、他社と比べて劣ると評価しました。</p> |
| B委員 | <p>A事業者は、3者の中で体制は平均的などころだと思います。出演者が1名であるため、歌謡ショーをじっくり楽しめるとは思いますが、逆に45分間同一のもので間延びしてしまう可能性もあるのではないかと懸念もあります。</p> <p>B事業者は、演者が2人ということで舞台上に動きがあるため、雰囲気を変えながら舞台転換できるのではないかとと思います。歌謡ショーともものまねショーの2つの種類を楽しめることを評価しました。</p> <p>C事業者は、スケジュールや体制が事前打ち合わせ等細かく記入されており評価できます。落語は地元出身の方ということでした。お笑いの方も、明るいタイプであるため、催しの盛り上がりは期待できるかと思えます。</p> |

| | |
|------|---|
| C 委員 | <p>A事業者は、歌謡ショーという目的に合った演出ができるという所が評価できます。また、出演者が1名のため迅速な舞台転換ができます。ただ、出演者が1名であるがゆえに、怪我等で代替になった場合、印象がかなり変化してしまうと思います。また、司会者・演者ともに女性であるため男女のバランスを考慮する点も課題と思いました。</p> <p>B事業者は、業務従事予定者の配置計画・スケジュールで、当日のタイムスケジュールのみが書いてあり、意図が読み取れているのか不明です。ただ、企画内容については華やかで盛り上がりがあると思います。司会者と演者のバランスもとれています。司会者はかっちりとした方、演者は華やかであると思いました。</p> <p>C事業者は、イベントコンセプトの提案として新たな提案であり、落語と漫才の組み合わせが静と動というところで、楽しみのバリエーションが増えると思います。</p> <p>いずれとしましても、実績はあるため、どの事業者がやっても基本的に問題ないかと思っています。</p> |
| D 委員 | <p>港区のプロポーザルの中では特殊な部類になるため、事業者の方もプロポーザルに慣れていないであろうと思います。二次審査で直接話を聞いて見極めたい気持ちがあります。</p> <p>スケジュールについては、C事業者のみが、契約のスケジュールや体制等、丁寧に記載してあったため評価しました。司会者はA事業者、B事業者及びC事業者ともに、実績を評価しました。</p> <p>A事業者の提案の歌手は、良くも悪くも無難で、B事業者提案の歌手は賛否があると思います。C事業者のお笑いはある種、冒険であるといえますが、おめでたいイメージのある演者であると思いました。</p> |
| 委員長 | <p>それぞれの委員から講評がありましたが、これを踏まえて点数に変更がある場合は挙手をお願いします。</p> |
| D 委員 | <p>採点集計表の2（2）業務に対する基本姿勢や創意工夫について、エ）ステージ上の工夫について、これまでの実績等を考慮し、A事業者、B事業者及びC事業者ともに点数を引き上げます。</p> |
| C 委員 | <p>A事業者による提案の歌手について、知名度もあり、歌謡ショーとして安定しているため評価できると思いました。2（2）業務に対する基本姿勢や創意工夫についての、イ）演芸を行う芸能人についての点数を引き上げます。</p> |
| 委員長 | <p>他にご意見はよろしいでしょうか。</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>～意見なし～</p> |
| 事務局 | <p>変更後の各事業者の合計点を発表します。A事業者 600 点、B事業者 656 点、C事業者 629 点です。</p> |
| 委員長 | <p>選考通過の基準について、第一次審査及び第二次審査のそれぞれの満点の 60%を基準点とすると定めています。一次審査の満点は 1,000 点、その 60%は 600 点のため、この基準を満たしています。これにより、A事業者、B事業者及びC事業者を一次審査通過事業者としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> |
| | <p>～了承～</p> |
| 委員長 | <p>それでは、A、B及びC事業者を二次審査の対象事業者とします。</p> |
| 委員長 | <p>【3 第二次審査スケジュール等（案）について】 次に、「議題3 第二次審査スケジュール等（案）について」及び「議題4 第二次審査採点基準表について」です。</p> |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> ・資料3 第二次審査日程表（案）、資料4 第二次審査留意事項（案）の説明 ・資料5 第二次審査採点基準表の説明 ・第1回当選考委員会配布の「港区長寿を祝う集い芸能業務委託事業候補者の審査方法及び選考スケジュール等について」を参考に配布しております。 <p>事務局からは以上です。</p> |
| 委員長 | <p>事務局からの説明は終わりました。ご意見等をお願いします。</p> |
| A委員 | <p>「第二次審査の実施に関する留意事項」について、「入場する人数に制限は設けません」と記載がありますが、3人や5人など、最大でも何人と記載した方が良いのではないかと思います。</p> |
| 事務局 | <p>A、B及びCの3社とも、総括責任者と担当者が同一人物であるため、1人での来場が見込まれます。最大3人までと記載したいと思います。</p> |
| C委員 | <p>第二次審査の実施時間は「プレゼンテーション：5分、ヒアリング：10分」と記載がありますが、委員1人あたりの質問時間が2分になります。各委員、聞きたいことも多いと思われるため、もう少し、質問時間を設けた方が良い</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>と思います。1人5分ではいかがでしょうか。</p> |
| B委員 | <p>全ての委員が、1人5分の質問を要するかどうかは、それぞれなのではないかと思います。</p> <p>明確に1人5分と決めるより、若干程度、ということで時間に余幅を持たせるのはどうでしょうか。</p> |
| D委員 | <p>ヒアリング10分を、5分伸ばして15分とし、質問の中でやり取り等が続いた場合は2~3分のみ余幅を持たせてはどうでしょうか。あまり事業者ごとで時間の差が開きすぎてしまうと、平等ではないと思います。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、記載の時間としては、プレゼンテーション5分、ヒアリング15分とし、余幅として次の事業者のプレゼンまでにインターバルを作る、というスケジュールに修正したいと思います。</p> |
| 委員長 | <p>各委員、いかがでしょうか。</p> <p>～了承～</p> |
| A委員 | <p>「第二次審査の実施に関する留意事項」に「7月1日（火）以降に区公式ホームページにおいて公表します。」と記載がありますが、業者選定委員会より前の7月1日に公表して良いのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>確認し、修正します。</p> |
| 委員長 | <p>他に意見はありますか。</p> <p>～意見なし～</p> |
| 委員長 | <p>【4 第二次審査採点基準表について】</p> <p>次に、「第二次審査採点基準表について」です。事務局から資料説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>・資料4 第二次審査採点基準表の説明</p> <p>～意見なし～</p> |
| 委員長 | <p>本日出された意見等を踏まえ、事務局は、6月27日（金）の第3回委員</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>会に向けて準備を進めていただきたいと思います。</p> <p>予定された議題は終了しました。</p> <p>最後に、事務局からです。本日はありがとうございました。タイトなスケジュールでの採点表の提出に感謝申し上げます。次回の委員会もよろしくお願ひします。</p> |
| 委員長 | <p>それでは、以上で、第2回事業候補者選考委員会を終了いたします。お疲れ様でした。</p> |